



☆ 遠足秦道中記(一年生を迎える会) ☆



まずは体育館にて、1年生を迎える会を実施。6年生がたのしい仲間づくりゲームをリードして進行していきます。写真は【猛獣狩り】ゲームです。猛獣の名前の音数だけの人が集まって、丸い円を作っていきます。男女で【オオカミ】→男女混合の4人組を作ります。1年生を入れて【イリオモテオオヤマネコ】→1年生含む11人組にと、どんどん新しい仲間が増えていくゲームです。1年生は、手作りのプレゼントももらって大満足ニコニコでした。

5/2遠足日は夜半から激しい雨が降りました。しかしながら、みんなが楽しみにしている春の遠足を簡単に中止にするわけにはいきません。当日帯同していただく歴史保存会の皆さんも、何とか実施する方向を考えてくださり、滑りやすい山道ではなく、旧道ルートを提案していただきました。南秦地区の子には通学路になりますが、秦に残る歴史をしっかり学べる道です。

いよいよ縦割り班で学校出発。まず目指すのは秦天神社。学問の神様として知られる「菅原道真」とつながりのある神社です。歴史保存会の板野さんが丁寧に、この場所のゆかりを説明してくださいました。次は秦原廃寺へ移動します。今か1400年ほど前・飛鳥時代に巨大な伽藍配置を持つお寺があった後です。保存会の皆さんが子どもの頃には当時のものと思われる土器・陶磁器がけっこう拾えたそうです。

そして次はゴールのサントピアへ。お昼頃にはすっかり晴れて、最高に気持ちのいいキャンプ場で総社の町を見下ろしながら、お弁当に舌鼓を打つことができました。

